

番号	募集要項該当箇所	質問内容	回答
1	基本方針P13 (3)開発残土の有効利用	開発残土の低地への盛土活用とありますが、現状大幅な切土が推定されております。開発地周辺の低地を提供いただけるのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・開発区域周辺で提供できる土地はありません。 ・事業者にて、開発区域内での土量バランスを図る造成計画を検討して提案してください。
2	基本方針P14-15 (1)オオタカの生息環境の保全	オオタカの営巣時期を避けた施工とありますが、2～7月以外でドローン調査を行いたいと考えます。現地の正確な高低差が不明なため、工事費に大きなずれが予想されます。	<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザルにより広く事業者提案を募集している現段階においては、オオタカの生息環境に影響が出る懸念があり、プロポーザルの前提となる条件の変更となる可能性があるため、ドローン調査の実施はできません。 ・優先交渉権者の選定後であれば、オオタカの生息環境に与える影響を検討していただき、調査内容について本市と協議した上で、営巣期（2～7月）を避けた期間のドローン調査は可能と考えます。
3	基本方針P14-15 (1)オオタカの生息環境の保全	なお、伐採工のみ2～7月の期間内で施工できないかをご協議お願い申し上げます。	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用基本方針P15に記載のとおり、「中央の樹林通過部においては、樹林伐採等の大きな音を伴う工事は、原則として営巣期（2～7月）を避けた時期とする。」としています。 ・その他の場所での施工や、大きな音を伴わない工事については、工種により施工が可能となることも考えられますが、土地利用基本方針P15に記載のとおり、「工事工程の調整方法については、猛禽類専門家のアドバイスを受けながら検討することが望まれる。」としています。 ・なお、募集要項P10に記載があるプロポーザル評価基準のとおり、オオタカの生息環境の保全については、評価内容になっていることを踏まえた提案を求めます。
4	基本方針P13 (1)道路	市道大沢中野線より、市道中野16号に至る幹線を含む二本の道路は今後の周辺住民の利用頻度も高くなる地元にとって有益な道路と考えられます。この二本につきましては、四日市市様の施工をお願いしたいと考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用基本方針P13に記載のとおり、市道大沢中野線と市道中野16号線を結ぶ幅員9m以上の幹線道路及び、区域南側で幹線道路と市道中野16号線を結ぶ幅員5mの道路については、事業者が整備する内容で提案してください。 ・なお、募集要項P2に記載のとおり、「市に費用負担が発生する提案」は対象となりません。